

1. 件名：確率論的リスク評価（PRA）モデルに関する東京電力ホールディングス株式会社等との面談

2. 日時：令和5年10月2日（月）13：30～14：45

3. 場所：株式会社テプコシステムズ 11階会議室（オンライン参加者を含む）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 沼田検査監視官

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 西小野技術研究調査官、伊東技術参与
東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部原子炉安全技術グループ 担当

株式会社テプコシステムズ

原子力エンジニアリング事業部原子力安全評価技術部 課長 他3名

株式会社トインクス

開発運用本部 システム開発1部 システム開発推進課 担当

株式会社中電シーティーアイ 原子力ソリューション部 PRAグループ 担当

北陸電力株式会社 原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 副課長

中国電力株式会社 電源事業本部（原子力安全） 担当

電源開発株式会社 原子力技術部 炉心・安全室 担当

株式会社 J-POWER ビジネスサービス 火力・原子力部 解析グループ 担当

原電エンジニアリング株式会社 IT・解析部 PRAグループ 担当

東芝エネルギーシステムズ株式会社 原子力安全システム設計部

エキスパート

日立 GE ニュークリアエナジー株式会社 日立事業所

原子力計画部 原子炉計画グループ ユニットリーダー主任技師

電力中央研究所 原子力リスク研究センター 研究アドバイザー

5. 要旨

（1）東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）は、同社が作成した柏崎刈羽原子力発電所7号機の確率論的リスク評価（レベル1

P R A) モデルにおける代表的な人的過誤確率に対して、評価手順及び評価の根拠について説明を行った。

(2) 原子力規制庁は、東京電力が作成したレベル1 P R Aモデルの適切性を確認していく上で、同社による詳細な説明を要するものについては引き続き面談で確認していくこととした。

6. 配布資料

なし